

フクシマは**今** ～隠されるヒバクシャ～

2011.10.08 sat / 3 丁目劇場

場所：岡山市北区表町 3-15-1 Tel=086-801-2000

鎌仲ひとみ監督作品

映画「ヒバクシャ～世界の終わりに」

1回目 10:00- / 2回目 15:00- 各回 1,000 円 (前売 / 当日)

第 1 回文化庁映画賞文化記録映画優秀賞受賞
 第 9 回平和・協同ジャーナリスト基金賞 (プランプリ) 受賞
 第 12 回地球環境映像祭アース・ビジョン大賞受賞
 ...他、多数受賞

ヒバクシャ
HIBAKU
SHA 世界の終わりに

2011 フクシマ
 ガサキ 1957 ウラル
 1961 アイダホフォール
 トロイト 1979 スリーマイル
 フェルノブイリ 1991 ミハ
 ツルガ 1999 トウカイ 2011
 シマ 1945 ヒロシマナガ
 ウラルウインズケイル 19

703,800,000
 4,468,000,000Y プル
 =24,000Y トリチウム
 バルド 60=5.27Y クリプトン
 5=10.76Y ストロンチウム 90=
 ウ素 131=8.02D セシウム
 30.04Y ウラン 235=703,800
 238=4,468,000,000Y プル
 =24,000Y トリチウム

no more no m
 no more no m
 no more no m
 no more no m
 no more no m
 no more no m
 no more no m

放射物質
 シンベルトベク
 射線除線使用済み
 ベル放射性廃棄物外
 被曝核燃料サイクル
 速増殖炉プルサーマル
 JX 燃料メルトダウンメルト
 廃炉放射能放射性物質放
 射線α線β線γ線シンベルトベク
 線量放射線除線機

藤田祐幸氏 講演

チェルノブイリ、イラク、
 そしてフクシマのこれから

開始時刻 12:30 参加費 1,000 円 (前売 / 当日)

主催：「ミツバチの羽音と地球の回転」岡山上映実行委員会

Blog=<http://d-mc.ne.jp/rro/> E-mail=rr.okayama@gmail.com Tel=090-5373-6791 (赤井)

後援 (申請中)：岡山市、倉敷市、財団法人 岡山県環境保全事業団、財団法人 おかやま環境ネットワーク

協力：岡山映画鑑賞会、エコウェブおかやま、おかやまエコマインドネットワーク

映画＋講演セットチケット
 1,500 円 (前売のみ)

ヒロシマ、ナガサキ、チェルノブイリ、イラク、そしてフクシマ。
3.11以降、福島第一原発事故によって何が起きているのか？今、知っておきたいこと。
映画「ヒバクシャ～世界の終わりに」／藤田祐幸氏講演を通して、皆で考えていきたい。

映画「ヒバクシャ～世界の終わりに」

2003年／16mm／カラー／モノラル／スタンダード／116分
国際交流基金 芸術文化振興基金助成事業 後援：日本ユニセフ協会

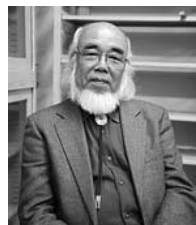
確実に世界を覆い尽くそうとしている国境の無い核汚染、使われる側にも使う側にも等しく被害をもたらす核、普通に生活している人々が知らぬ間に被曝し、ゆるやかに殺されていくという現実。この作品は見る事も、感じる事もできない核汚染の環境のもとで生きる、イラク、アメリカ、そして日本の人々の日常の姿を記録し、彼等、ヒバクシャの声を伝えるために作られた。

『1991年、世界で初めて劣化ウラン弾という兵器が使われてから私たちは新たな核の時代に生きることとなった。それは普遍的な放射能汚染の現実を生きるということ。イラクで死に続けているがんや白血病の子どもたちの出会いから私の「ヒバクシャ」を追う旅が始まった。生活することがそのまま被曝につながるこの現実はすでに私たち全員に及んでいる。核時代を生きる私たちは核のなんたるかを知らないままにヒバクシャとなりつつある、その内実を描いた。』

鎌仲ひとみ（監督）

講演「チェルノブイリ、イラク、そしてフクシマのこれから」

チェルノブイリ原発事故の影響、イラク劣化ウラン弾使用による低線量内部被曝の実態、これらの調査を行い、核の恐怖を訴え続けてきた藤田氏。3.11福島第一原発事故以降のこれから何を知り、なにをするべきなのかを学びます。



講師：藤田祐幸 元慶応義塾大学助教授

1942年千葉市に生まれる。1987年、放射能汚染食品測定室の設立に参加、代表を務める。1990年～93年にかけてチェルノブイリ周辺で5度にわたり汚染地域の調査。2003年5月、米英軍占領下のイラクで劣化ウラン弾の調査をし、衆議院イラク特措法特別委員会に参考人として報告。2007年3月、長崎県西海市雪浦に移住、農的生活を開始。

著書に、『知られざる原発被曝労働』（岩波ブックレット,1996）、『原子力発電で本当に私たちが知りたい120の基礎知識』広瀬隆と共著（東京書籍,2000）など。

チケットインフォメーション（前売り予約・お問合せ）

Blog=<http://d-mc.ne.jp/rro/> E-mail=rr.okayama@gmail.com Tel=090-5373-6791（赤井）

各 1,000 円 (前売/当日)	映画上映 1 回目 = 10:00- 藤田祐幸氏講演 = 12:30- 映画上映 2 回目 = 15:00-	セットチケット① 各 1,500 円 セットチケット② (前売のみ)
----------------------	--	---------------------------------------

映画、講演どちらかの場合は、それぞれのチケットをご購入ください。
映画&講演両方参加の場合はセットチケット（前売のみ）がお得です！

高校生・18歳以下は入場無料！

※学生証/身分証明書の提示をお願いします。

※団体でのご来場は、事前にご連絡をお願いします。

※満員の場合、一般入場を優先するため、立ち見/入場制限を行ないます。ご了承ください。

USTREAM 中継決定！

講演「チェルノブイリ、イラク、そしてフクシマのこれから」を
USTREAM IWJ_OKAYAMA1 チャンネルより生中継します！

[URL=<http://www.ustream.tv/channel/iwj-okayama1>]